

Second Column



2023.11



SARのUWANTANA飯

第四十五回
【とんかつ きのや 八女店】
八女市大島532-1
TEL:0943-24-5581

uwantana71



SECONDの愛読者の皆さま、ようやく、秋を感じれる季節になりましたね。過ごしやすくなりました。今年は秋を感じれる期間が短く感じそうですね。それだけ夏の暑さが続いたと言う事です。

今月も、食欲の秋に、ぴったりのUWANTANA飯をご紹介します。老舗とんかつ店 とんかつ きのやです。昨年、一度は惜しまれながらも40年の歴史に幕を下ろしました。しかし、翌年新たに再オープンされました。閉店されると聞いた時はかなり落胆しました。1年をもって復活されると聞いた時は、テンション爆上がりでした。それくらい、まさに八女のソウルフードなんです。とんかつ きのや、オリジナルと言っても過言ではないとんかつソース。たまねぎドレッシングに、柳川味噌の味噌汁。とんかつに添えてあるナポリタン。そして主役のとんかつ。全て、変わらず復活です。特に、エビフライ・ささみフライ・ロースかつと、色んな揚げものが楽しめる、ミックスフライ定食は、必食です。ロース、ヒレのとんかつの他に、生姜焼きや、新メニューのかつ丼など、おすすめたくさんです。八女市民に、40年間、いやこれからも愛され続ける、UWANTANA飯、ぜひ一度ご賞味あれ。

KURO's Time

vol.3

BLACK WAVE 店主 黒岩 公輔



BLACK WAVE (ブラックウェーブ)

久留米市日吉町14-22-3階
TEL090-6003-1685(黒岩)
info@blackwave.jp



1983年久留米市生まれ。日本の国技「相撲」に競技者・指導者・研究者として関わる。東京都立高校の政治・経済の教諭として10年間教壇に立ち、アームレスリング(腕相撲)部の顧問として全国大会の団体・個人戦で優勝に導く。2022年5月、久留米・文化街にミュージックカフェ「BLACK WAVE」を開店。明大中野中高相撲部主将、慶應義塾大学体育会相撲部主将、宅地建物取引士。

ジャズとの出会い②

父からプレゼントしてもらった真新しいテナーサックスでジャズを始めた弟。大学のビッグバンドには大学1・2年生で構成されるジュニアバンドと看板バンドであるレギュラーバンドがあります。大学3年生になった時に、レギュラーバンドのメンバーにならないとその時点でキックアウトとなる厳しい世界です。

ジャズというよりも音楽そのものの初心者である弟は、先輩や仲間たちの演奏についていこうと大学の授業やアルバイトの合間を縫って必死にサックスの練習を重ねたようです。弟は幸いにも仲間に恵まれて穏やかな人間性も相まってレギュラーメンバーとなり、4年生の時にはマネージャーになりました。

今月の1枚

カウント・ベイシー楽団

『Basie In London』

Ronde Records (1957年)

ロンドン公演の成功を記念して録音された本盤は、ビッグバンド・ジャズを代表する名盤であり迫力も満点!



そめや歯科

ホワイトニングも受付

通町4-11 ☎46-2218

cafe&BAR La Mer iPhone 即日修理 久留米市 検索
久留米市通町7-1-2階/TEL.090-7114-8787
営:12:00~翌2:00/休:なし



ボスエリ日記

うんこのお供

vol.10

cafe&BAR La Mer(ラメール) iPhone 即日修理屋さん 久留米店
先日、バキバキに割れたiPhoneを持ち込んだ20代の男がいた。
エ「これまた激しくやっつね。落とした?」 男「落としてません。」
エ「いやいや、踏んだ?蹴った?」 男「蹴ってません。」
エ「自然にこうなったと言うの?」 男「…はい。」
エ「笑ってるじゃない。」 男「おねえさんが笑うからです。」
はっきり言って、バッテリー交換と違って、画面割れで動作不良の場合は完全に直せるとは言えない。もし基盤まで故障してたらあたしでは対処できないし、そこを理解した上で納得してもらわないと聞くこともできない。
エ「同意書にはそんな内容が書いてあるんだけど、どうせちゃんと読まんやろ?要は直るかどうかからのよ。一か八かが嫌ならアップルに持って行きなさい。うちの数倍お金かかるけどな。」 男「お姉さんに賭けます!」
エ「あとで文句言うなよ!」 男「頼むおねえさん!」
30分くらいかかると言ったけど、見てていいかと言う。邪魔くさい奴だ。集中させろ。
とりあえず無駄話をしながら作業。無事画面交換が終わった。
エ「電源入れるよ。リングマーク出るまで5秒くらいかかるんよ。ここが勝負。はい!折って!」
祈る2人。
リングは無事出た。起動した。ハイタッチ!バキバキiPhone無事復活。その後彼は夜も飲みに来るようになった。おもしろい客がまたひとり増えた。



店主
田中 英里

Dr.わーだ一の養生記

vol.55

「吐いた息の塊」

こごちいん わだ とよみ
心臓医院 院長 和田 豊都



天気予報の寒冷/温暖前線。どれくらいの温度差があれば発生するのか友人の気象台長に聞いたら温度差は関係なく発生するそう。そういえば、でんじろう先生の空気砲も何十メートルも飛びます。空気は積極的に混ぜなければ勝手に拡散しないようです。つまり吐いた息は塊のまま存在するかもしれないということ。10年ばかり前の寒い冬、マスクの女性が駅の改札を通過中に咳をし、その直後に改札に入った私。生暖かい空気の中に顔が入った瞬間、息を吸っていました。その夜に熱と咳が出ました。風邪はこのようにしてうつるのだと思い知りました。先日は腰かけていた女性の横に立っていたら女性が龍角散のど飴を口にしたところ間もなくその独特のにおいを吸い込みました。呼吸は塊のまま立ちのぼるようです。街中のエスカレーターでは前の人が吐いた息の塊をものに吸い込むかも。真後ろに立たない、顔をちょっとそむける、自分の顔の前の空気を動かす、階段を使うなどの対策があります。

■心臓医院(こごちいん)

久留米市日吉町14-68/TEL.0942-65-5129
診療時間:(月~土)9:00~12:00
(月火・木金)19:00~22:00
休診日:日祝・盆・年末年始
※臨時休診:12月5日、21日、22日の夜



家具屋の思い出話 (25)

「営業常務」

Cozy Flat オーナー 仲 洋史

「営業常務」という言葉の響きが好きだ。営業常務になりたいと言う訳ではない。好きな子の名前の響きが好きなと同義語と思ってもらって間違い無い。

私が家具業界に入るきっかけとなった面接官がその会社の営業常務だった。私は彼に認められた一心でがむしゃらに働いた。数年後とても目を掛けてもらうようになった。たまに家に呼ばれて泊まる事もあった。まるで親子のような感覚になった事もある。やっと手にした二人っきりでの飲み会で、血気盛んだった私はこれからの会社の在り方などを朗々と語っていた。「そうか、よう知っちゃうの。お。」褒めてもらえるのが嬉しくて私はさらに語る。そして頭に乘る。営業常務は時に嬉しそうに聞かれていたが、最後は決まって「わかっちゃうんのお。」だった。時折「おう?わかっちゃうんか?あチャー



Cozy Flat
筑後市四ヶ所菅原田460-1
TEL.0942-52-3480
営:10:00~18:30
休:水曜、第2・4木曜

まだわかっちゃうんのお。」と残念そうに言われる時もあったが、最後はほほほほ撃沈で会話終了となっていた。それでも私には貴重で、この上ない楽しく有意義な時間だった。自信に満ちていた私は係長・課長・支店長と思った以上の速さで役職が上がって行ったが彼のおかげだとは思っていなかった。ただのうぬぼれた若造だった。ずっと続くこの幸せな環境をやっと掴み取ったと安堵していた一方でまだまだやれる事があると過信していた。

しばらくして私は若気の至りで上司との諍いを発端とし退社することとなった。経緯を知っていた営業常務は最後に私を食事に誘ってくれた。今までの期待に応えることが出来なくなった私は謝るしかなかった。「すみません。」「若いビールだった。「すまんの。」「いえ、私のわがままです。スママセン。」スママセンの声は

途中から濡れていた。「アイツが…、すまんの。守ってやれんかったのお。」と営業常務も声を絞り出すように言ってくれた。私はもう何も言えなかった。最後のお礼をしなればと自分を奮い立たせ「常務、申し訳ございません。このご恩は決して…。ありがとうございます。」永遠の別れを詫言った。あれから20年が過ぎ彼はすでに鬼籍に入られお会いすることは出来ない。今思う。何もわかっていない小僧を酒席に誘い笑顔で話を聞き部下の成長を楽しんでいた営業常務のことを。自分も小さな経営者になった今こそ聞きたい。木を見て語る私に「山を見ながら考えよ」と教えてくれていた、あの少ししゃがれて、それでいて暖かく優しく諭すような「わかっちゃうんのお」を。生の声で。今一度、座し目をつぶり聞きたい。

もりさんぽ

vol.60「柳川を中心街を歩けば」

ヒト・モノ・コト ツナグ研究所
商業活性化人材育成コンサルタント 久保 森住光
moribon0511



ご縁をいただき、柳川市へ行く機会に最近恵まれています。「水郷 柳川」は、心地よい響きを持つなあと思います。「水都」もよいですね!久留米市で活動していると、以前も記しましたが「何もない」と、話す方が多いです。特に、観光を主とする見どころなどは「皆無」との意見も強くあります。西鉄大牟田線沿線であれば、「西鉄福岡(天神)」⇒「大宰府」(大宰府線利用)⇒「柳川」と、素通りが思い浮かびます。まあ、久留米に限らず「筑後」は地域資源の宝庫ですから素通りではないのですが…。

西鉄柳川駅から歩を進め、立花通りから京町通りへ入ります。このあたりから、柳川商店街。金融機関や郵便局、商店が軒を連ねるエリア。車の往来もありますが、伝統的建築物も多く歴史を感じながら歩くことが出来ます。ほとなく、柳川よかもん館(柳川市京町13-1)が見えてきます。ここは、2019年4月にオープン。「柳川ブランド認定品」をはじめ、こだわりの農産物を揃え、観光案内もある施設です。それだけでも訪れる価値は高いのですが、もっとすごい事があるのです。何と、新鮮な魚介や野菜果物をはじめ、暮らしに欠かせない米や味噌や醤油などが充実、地域住民の生活を支えているのです。生産者が心を込めた旬の商材も、「朝どれ」で並んでいます。

こうした、「物産館」施設にはお土産物のみが並ぶのが本筋。不思議に思いお伺いすると、この場所にはかつてスーパーマーケットが所在していたとのこと。閉店後は、かなり不便だったと思います。「よかもん館」の運営は、地元柳川商店街。観光客だけではなく、地元にも目を向け生活を支えて行くとの考えと、行動はとても素晴らしい、素敵だと感じました。ここには、巨大なさげもんもあり、通年楽しむことが出来ます。

柳川商店街は、「あいだ」が、心地いいまち。」を表明されており、人のふれあいがまた、楽しい街であると想いを寄せております。路地を曲がり入りこめば、これまた歴史を深く感じる事が出来る神社や、家並みがあります。秋から冬へ。柳川商店街界隈を中心に「散歩」をなさいませんか? コロコロ、豊かな何かを得ることが出来ますよ。きっと…。

